

2月中旬 午後8時ごろの星空

東



見たい方角が
下になるように持って
その方角の空を
見てね。



2月 3日	下弦	☾
2月10日	新月	●
2月17日	上弦	☽
2月24日	満月	○



ふつうは 1 年 365 日ですが、今年は 1 日多い 366 日あります。

このような年を「うるうどし」といって、4年に1度あります。
そして、その1日多い分を、いつもは28日である2月に1日
増やして29日にしています。

ではなぜ1日増えるかというと、春夏秋冬の季節がめぐるとに
365日と約6時間かかっているため、毎年365日になってしまう
と、10年後には60時間つまり2日以上も季節と日付がずれて
しまいます。このずれを直すため6時間を4年分合わせて1日
として、4年ごとに1日増やしています。

黄道

黄道十二星座紹介 ☆ふたご座 ☆



ふたご座は、ギリシャ神話に出てくる兄
カストルと弟ポルックスの双子の兄弟の姿
といわれています。人の子カストルが亡く
なったとき、神の子ポルックスは永遠の命
を捨てて、一緒に星座になったといわれて
います。

※こう どう じゅうに せい ざ黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

ほしぞら かんさつ かい
星空観察会

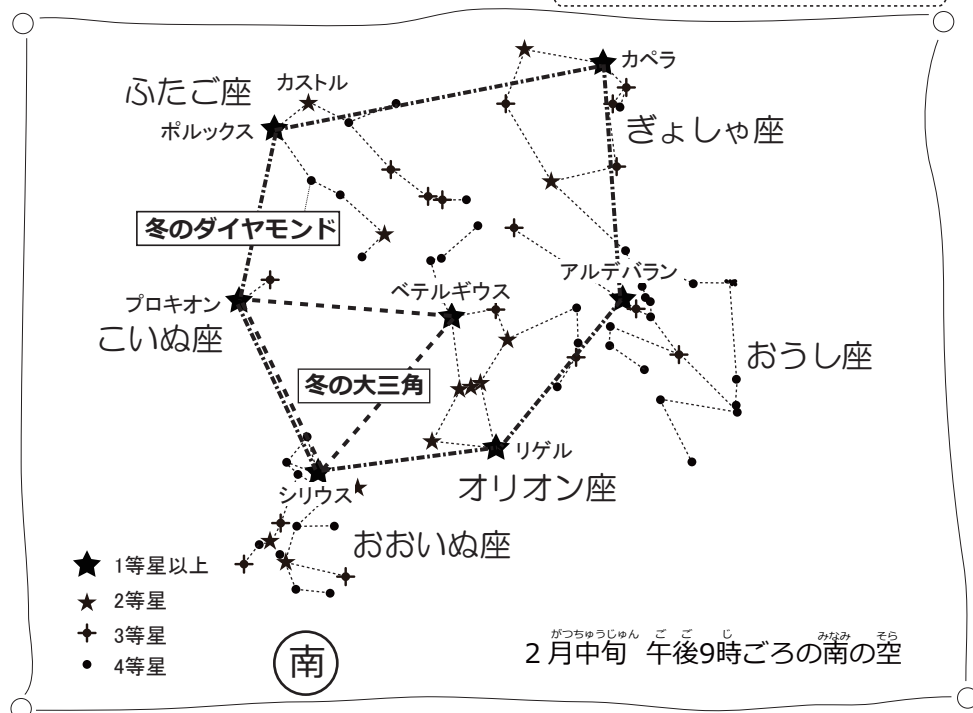
まいしゅうど ようび よる かいさい
毎週十曜日の夜に開催。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。



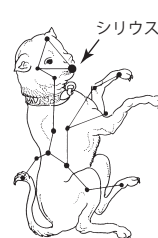
今月の さがしてみよう

冬の星座たち



- 1 冬の星座で一番明るく輝くシリウスを見つけます。
- 2 シリウスの右上にあるリボンのような形のオリオン座を見つけます。
- 3 オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンで作る「冬の大三角」を見つけます。
- 4 オリオン座の真ん中の3つ並んだ星（みつぼし）を右上にのばして、おうし座のアルデバランを見つけます。
- 5 アルデバランの北側にあるカペラと、五角形に並んだぎょしゃ座を見つけます。
- 6 ぎょしゃ座の左に、2つ並んだ明るい星のあるふたご座を見つけます。
- 7 シリウス、プロキオン、ポルックス、カペラ、アルデバラン、リゲルをつないでできる大きな六角形が「冬のダイヤモンド」です。

今月のオススメ星座！



おおいぬ座

ひときわ明るく、ぎらぎらと輝いている青白い星シリウスが目印です。シリウスは地球との距離が8.6光年と、広い宇宙の中では比較的近くにある恒星です。また明るさはおよそマイナス1.5等と、太陽以外の恒星の中で最も明るく見えます。



こいぬ座

冬の大三角を形作る明るい星の一つ、プロキオンが目印です。プロキオンには「犬の前」という意味があり、東の空でシリウスの少し前に昇ってくることからつけられました。こいぬ座とおおいぬ座は、ともに狩人オリオンの猟犬とされます。

天文コラム 星の明るさ

本などを見ると星の明るさを表すのに○等星と書かれています。この星の明るさの表し方は、紀元前150年頃ギリシャの天文学者ヒッパルコスが、夜空でとても明るく見える星たちを1等星、何とか見える暗い星たちを6等星として、夜空に見えている星たちを6段階の明るさに分けたのが始まりです。1等星以上の明るい星は惑星をのぞくと21個あり、冬の星空にはそのうち7個もあります。冬のにぎやかな星空を楽しんでみてください。

冬の1等星の明るさ

名前	等級	名前	等級	名前	等級	名前	等級
リゲル	0.12	ベテルギウス	0.50	シリウス	-1.46	プロキオン	0.38
アルデバラン	0.85	カペラ	0.08	ポルックス	1.14		

「等級」は星の明るさを表します。数字が小さいほど明るい星です。